

APC製 無停電電源装置(UPS)のバッテリー交換にあたって

本製品をお取り扱いになる前に、本説明書を必ずお読みください。

本製品に関するお問い合わせ
シュナイダーエレクトリック株式会社 カスタマーセンター
<http://www.schneider-electric.com/jp>

バッテリーに関する注意事項

1. バッテリーの寿命：

バッテリーには寿命があり、バッテリーの寿命を越えた状態で使用された場合、思わぬ障害を発生させる原因となります。予防保全のためにも、バッテリーは必ず定期的に交換してください。なお、電池工業会では小形制御弁式（シール）鉛蓄電池の取扱指針（電池工業会指針：SBA G0202）に基づき、以下の通り取替え時期を定義しています。

使用温度条件	取替え時期の目安	
	従来品	長寿命品
5～25℃	2.5年～3.0年	4.0年～5.0年
30℃	1.7年～2.2年	2.8年～3.5年
35℃	1.2年～1.5年	2.0年～2.5年

※取替え時期の目安は、保証値ではありません。

取替え時期を過ぎて使用すると、バッテリーの機能を発揮できなくなるだけでなく、バッテリーの内部短絡や電槽の破損等が発生し、発煙、火災の原因があります。そのため、バッテリー交換LED点灯の有無にかかわらず、上記期間にてバッテリーを定期交換してください。また、バッテリーの使用個数の多い機器や信頼性の要求される重要な使用機器においては、取替え時期を早めてください。

警告

- ・バッテリーは必ず定期的に交換してください。
- ・バッテリーは寿命を過ぎて使用すると、容器の劣化により液漏れすることがあります。漏れ液には希硫酸が含まれているため、発煙、火災のおそれがあります。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合、火傷や失明のおそれがあります。万一、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で洗浄して医師に相談してください。
- ・バッテリーに液漏れ、異臭や発煙など異常が生じた時は、バッテリーに触れないでください。
- ・バッテリー引き出しラベルが破損したり何らかの要因でバッテリーが抜けたりは、バッテリーを無理に取り出さないでください。作業を中止し、販売店または弊社までご連絡ください。
- ・UPSはバッテリーを使用しています。UPSのバッテリーを火の中に入れてください。有毒ガスの発生や爆発、破裂等のおそれがあります。
- ・バッテリーが液漏れを起こした場合、同時に水素ガスが漏れているおそれがありますので、火気は絶対に近づけないでください。

2. バッテリー交換時の注意：

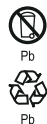
危険

- ・バッテリーは必ず定期的に交換してください。
- ・バッテリーは寿命を過ぎて使用すると、容器の劣化により液漏れすることがあります。漏れ液には希硫酸が含まれているため、発煙、火災のおそれがあります。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合、火傷や失明のおそれがあります。万一、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で洗浄して医師に相談してください。
- ・バッテリーに液漏れ、異臭や発煙など異常が生じた時は、バッテリーに触れないでください。
- ・バッテリー引き出しラベルが破損したり何らかの要因でバッテリーが抜けたりは、バッテリーを無理に取り出さないでください。作業を中止し、販売店または弊社までご連絡ください。
- ・UPSはバッテリーを使用しています。UPSのバッテリーを火の中に入れてください。有毒ガスの発生や爆発、破裂等のおそれがあります。
- ・バッテリーが液漏れを起こした場合、同時に水素ガスが漏れているおそれがありますので、火気は絶対に近づけないでください。

警告

- ・バッテリーの取扱いは短絡電流による感電・火傷等のおそれがあります。次の注意事項を必ず守ってください。
 - ・時計、指輪、ネックレスまたはその他の金属物を外してください。
 - ・絶縁された取っ手のついた工具を使用してください。
 - ・バッテリーの上に工具または金属部品を置かないでください。
- ・バッテリーの種類・銘柄の異なるものを混載して使用しないでください。正常に動作しなくなるばかりでなく、液漏れの原因となります。最初にUPSに取り付けられていたバッテリータイプと同じ型番のバッテリーに交換してください。
- ・未使用のバッテリーと使用済み、または使いかけのバッテリーを混載して使用しないでください。古いバッテリーが過度の使用状態となり、液漏れの原因となります。
- ・バッテリー配線またはコネクタを絶対に交換しないでください。配線の交換をするとUPSが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となることがあります。
- ・UPSがバッテリー運転中に、バッテリーを装置から取り出さないでください。
- ・バッテリー交換時に、バッテリーコネクタ導体部が装置の金属筐体に触れないようご注意ください。装置が故障するばかりでなく、感電・火傷等のおそれがあります。

3. バッテリーのリサイクルについて：



- ・バッテリーには、鉛蓄電池を使用しています。鉛蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。バッテリーの交換及びご使用済み製品の廃棄に際しては、鉛蓄電池のリサイクルへご協力ください。
- ・バッテリーは「廃棄物の処理および清掃に関する法律」において、「特別管理産業廃棄物」に指定されていますので、むやみにバッテリーを廃棄することは出来ません。
- ・バッテリーの交換とバッテリーのリサイクルについての詳細は、弊社ホームページを参照するか、コールセンタまでお問い合わせください。

交換後の使用済みバッテリー返送について

無停電電源装置（UPS）のバッテリーを交換後、使用済みとなったバッテリーは本製品の梱包箱をご使用になり、下記宛先までご返送ください。

返送先：

〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地 38-25

株式会社 MCR 内

シュナイダーエレクトリック株式会社 サービスセンター

使用済みバッテリー受付係

TEL:028-684-2228

s-info@daiseki-mcr.com

注意事項：

- ① 交換時に発生しました使用済みバッテリーの返送時の送料はお客様にてご負担いただきますようお願いいたします。
- ② ご返送いただく使用済みバッテリーは、新品と交換後に出るAPC製UPSに使用されていた使用済みバッテリーに限らせていただきます。
- ③ 交換後の使用済みバッテリー以外のものが同梱された場合、あるいはAPC製UPSに使用されていないバッテリーが送付された場合、それらを着払いにて返却させていただきます。予めご了承くださいませようお願いいたします。



Pb
使用済みの鉛蓄電池はリサイクルへ